



こみゅーと

「コミュニティユニオン東京」ニュース NO-071号 2015年10月25日
 170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10 東京労働会館5F
 TEL 03-3946-9277 FAX 03-3943-0936 E-mail staff@cutokyo.jp
<http://www.cutokyo.jp> 「こみゅーと」ラテン語「流れを変える」
 「こみゅーと」バックナンバーをホームページで読めます

秋の組織拡大を成功させ1000人突破を すべての支部の前進で、要求実現と戦争法廃止 働くものの権利を守る力を大きくしよう

CU東京は秋の組織拡大運動に 取り組んでいます

CU東京は秋の組織拡大に運動に取り組んでいます。10月に意思統一をはかり、目標・計画、段取をすすめます。11月、12月、本格的な組織拡大運動を推進します。この秋の組織拡大運動は、戦争法の可決、労働者派遣法の強行など安倍暴走政治にストップをかける闘いの力を大きくします。



そのためにも組合員の拡大、前進が欠かせません。CU東京は当面の到達目標の1000人を実現し、組合員の要求実現、不当な解雇やパワハラなど等を止めさせるたたかいを前進させます。組合を大きくし、たたかいを前進させる取り組みです。

労働相談の力を高め、悩みや相談に応えるCU東京をアピール

江戸川支部は、相談員の2回目の会議に10人が参加、団交には3人が立ち会うなど体制の強化を図り、相談に応えています。三多摩協議会は10月11日労働相談の学習・交流会を開き25人が参加、組合員拡大と働く人の悩みに応えていこうと話合っています。CU東京は一人でも入れる組合を押し出した案内リーフを活用し、悩みや相談はCU東京にと、大いに宣伝を強めます。

CU東京は現在770人です 1000人突破をめざします

CU東京は毎月、前進を続けています。現在、770人です。この間、三多摩に支部が結成され、現在、三多摩協議会は71人になりました。三多摩協議会は年内に100人到達を目標にしています。こうとう支部は9月26日定期大会を221人の組合員の到達をつくり開催しました。計画と目標を持ち、すべての支部で前進をつくり、1000人組合員の突破をめざします。

組合員の結びつき・交流深めよう

組合員の結びつきと交流・親睦をはかろうと各支部で秋から年末にかけて、レクリエーションや交流のイベントが企画されています。文京はスパ・ラクーアで親睦交流会、品川はバーベキュー、渋谷も大バーベキュー交流会、交流・懇親を深めみんなの力で秋の運動を進めましょう。

秋の組織拡大運動の成功めざし出陣式・・・みんなで意思統一

10月23日、執行委員会につづいて、秋の組織拡大運動の成功めざし出陣式を行いました。小倉委員長のあいさつ・乾杯を受け、全員が発言し、秋の拡大で前進をつくり、11月から新事務所で、働く仲間の権利と生活を守るCU東京の活動を発展させようと思意思統一をはかりました。

東京地評の松森陽一新事務局長も駆け付け激励しました。この日加入した新しい組合員も参加、好スタートの出陣式になりました。

「戦争法」 廃止めざし運動を強化を

国民の怒りは広がっている

「戦争法」強行後も、あらゆる分野で安倍政権は暴走を続けています。自民党や安倍首相は、「連休を過ぎればみんな忘れる」（自民党、閣僚経験者）、「成立した暁には時を経ていくなかにおいて間違いなく理解が広がる」（安倍首相）と国民を見くびった発言をしています。国民の怒りは収まるどころか、同法の廃止を求めて広がっています。

採決強行から1カ月となる19日夜、全国各地で「戦争法」廃止、安倍政権退陣を求める行動がおこなわれ、国会前の集会は、「今日が新たなスタート」「必ず廃止に追い込む」などの発言が続き、9500人の参加者になりました。「戦争法廃止」「野党は共闘」と書かれたプラカードが目につきました。「アベ政治を許さない」（澤地久枝さんよびかけ）のポスターを全国で、「11月3日午後1時」に一斉に掲げるよびかけなど新たな運動も広がっています。

CU東京は、地域で国会で連帯し共同の取り組みに参加してきました。廃止に向けて、全労連、東京地評が呼びかけている安倍内閣打倒、「戦争法」廃止の行動に取り組んでいきます。

戦争法廃止の共同で日本共産党が提案・・・CU東京に来所、提案を説明

日本共産党が戦争法廃止に向けて、「国民連合政府」を提案しました。野党はまとまってほしいという国民の意見に応えたものです。CU東京を10月2日、宮本徹、山添拓参議院予定候補、佐藤都労働部長が提案説明に来所しました。共産党の提案は、1)戦争法廃止、安倍政権打倒のたたかいをさらに発展させること。2)戦争法廃止で一致する政党・団体・個人が共同して国民連合政府をつくること。3)「戦争法廃止の国民連合政府」で一致する野党が選挙協力を行うこととしています。



雨天をつけて国会へ 文京支部

組合員増やす目標と気概もって行動します・・・三多摩は現在71人

「戦争法」は許さない

9月19日に安保関連法を強行した安倍自公政権。CU三多摩は前日の18日に4万人が国会を取り囲んだ集会に執行委員7人で参加、国会正門前で「戦争法案絶対反対」の声を響かせました。

国民多数の反対世論を押し切って成立させた憲法違反法律は無効であり、法案に賛成した議員は国民が厳しい審判を下す事が必要です。仲間の皆さんと一緒に今後も闘っていきます。CU三多摩は結成3カ月を迎えた中で、今年中には必ず100人組織を達成する決意に燃えています。この間、組合員や土建各支部、都職労衛生局支部などの協力組合に佐藤委員長名で「仲間を増やすお願い」を送り、9月29日には団体まわりを実施したところです。土建支部書記のMさん、「そろそろ来るかな?と思ひ1人用意してますよ」とうれしい対応。東京土建は現在、秋の拡大月間中で組織拡大に全力を挙げています。CUもこれに学びつつ連帯して「組合員を増やす」目標と達成する気概を発揮して望んでいきます。

秋の拡大運動で100人到達めざす

10月11日(日)には、新宿一般労組の保科委員長、八王子労連労働相談センター伊澤所長のお二人の講演、労働相談のポイントを学習し交流、25人が参加しました。労組や民主団体の訪問でUの理解を広げる活動も力を入れています。この秋、組合員100人突破をやりぬくことを確認しました。



CU渋谷の存在はととても大きい

東京地評大会での金子ますみさんの発言

ダブルワークのワーキングプアです

わたしは、西新宿にある会社の社員食堂の洗い場で・調理場で働いています。食洗器や乾燥機の熱気で汗だくになり、昼食時には520人ものお客が入り、夜はビールのジョッキが足りなくて必死で洗っています。正社員3人、あとの20人は非正規社員。パート・派遣・契約社員が、人出が足りない中、カバーし合いながら働いています。時給950円、実働5時間。突然ヘルプに入る時は30分の休憩後、夜9時まで働き続けます。また、朝は新聞配達のためダブルワーク。年収200万以下のワーキングプアです。

1人でもは入れる労働組合があつてよかった

1人でも入れる労働組合、CU渋谷に加入したのが2012年10月、両親を亡くし、私の親代わりの人からすすめられました。ユニオン＝組合ということあまり深く考えていませんでした。なので、一番肝心な「自分自身の働き方と労働組合をつなげて考えること」ができませんでした。レクリエーションに参加する程度の私でしたが、学習会や宣伝行動に少しずつ参加する中、自分の働き方を見つめるようになりました。集会などで自分以外の参加者が労働組合のある職場で勤務していることを知り、「自分が参加できた1人でもは入れる労働組合があつてよかった」とCUの必要性を実感しました。

シュプレヒコールに涙が止まらない

そして今年の6月、誘われて新宿で行われた最賃デモに参加し、「国は働いても生活できない労働者をつくるな」「888円の東京の最賃では生活できないぞ」「国は労働時間の滋養元を規制しろ」などのシュプレヒコールを聞いて涙が止まりませんでした。「本当にそうなんだよな、自分こととして考え、声をあげていいんだ」と思えるようになり、7月のデモで自分の労働環境や気持ちを発言することができました。



9/27開催された東京地評大会



発言する金子ますみさん

先日「企業組合を克服し、すべての労働者のための労働組合へ 未組織労働者の組織はなぜ必要か」という講義を受けました。労働相談での未組織労働者の過酷な実態や、最低賃金裁判の原告陳述の内容は、自分と重ね合うところが多く、同じように苦しんでいる人がいる、まさに自分の置かれている状況と一緒にと思いました。

先日「企業組合を克服し、すべての労働者のための労働組合へ 未組織労働者の組織はなぜ必要か」という講義を受けました。労働相談での未組織労働者の過酷な実態や、最低賃金裁判の原告陳述の内容は、自分と重ね合うところが多く、同じように苦しんでいる人がいる、まさに自分の置かれている状況と一緒にと思いました。

「声を上げなければいけない」

声を上げている人たちがいる。私は、「声をあげていいんだ」から「声を上げなければいけない」と思えるようになりました。

私は店長から理不尽な要求されていた職場の仲間の不満を聞き、労働者には権利があるという視点でアドバイスできました。しかし、職場で労働法や労働組合を話題にしたことはまだありません。いつか声を上げる、最賃デモに参加できるように学習し行動していきます。

CUの存在は本当に心強い

2013年8月、CU渋谷が渋谷ハチ公前広場で実

施した「ブラック企業実態調査」の時にたまたま通り、後日入会した男性が、今年6月CU渋谷第4回定期大会に初めて参加しました。組合員誰もが初めて対面でした。彼は「派遣法改悪を何としても止めたい、同期生が解雇された。次は自分かもしれない。CUの存在は本当に心強い」と発言していました。その彼が先日、やつと休みを取り、パワハラメールを何度も受信しながら、体調悪化で電車を途中下車しながらも労働相談にこぎつけることができたという話を聞きました。相談内容はまさにブラックとのことでした。彼場CU渋谷と出会っていなかったら命を落としていたかも知れないと思うと、CU渋谷の存在はとても大きいとあらためて思いました。

力を合わせて頑張っていきたい

CU渋谷は昨年、たたかう労働者を励ますCD「ボクたちの宣言」を製作しました。そして今年は、CU渋谷3周年記念「人間らしく働きたい！はげまし、たたかう渋谷集会組合(仮称)」開催を決定し、若者を含めた様々なメンバーにより熱い論議を交わしています。圧倒的多数の未組織労働者に光を当てるCUの運動を広げたいと、多くの団体や個人と協力して、渋谷全体の取り組みにすることを目指しています。私は成功させるためにみんなと力を合わせて頑張っていきたいと思いません。

東京労働共済会総会 10月19日開催

CU東京の前進が東京労働共済に大きく貢献

東京労働共済会の総会が10月19日、労働会館で開かれました。自転車保険が引き受け保険会社の変更、制度の改定などで継続が心配されましたが、家族全員の補償、自転車事故の増、高額賠償金額等の案内が広がり、加入数はほぼ維持されました(5962件)。組織共済はCU東京などの組織的前進があり、件数が加入者増になりました。

組合の助け合い、福利厚生の体制名活動

組合活動の重要な一つ、労働組合の共済の良さを広め、火災共済、自動車共済、自転車保険などの促進、ディズニーの利用助成制度の案内など進めていくことを確認。役員は理事長に松森陽一さん(東京地評事務局長)、事務局長に秋葉千代子さん、CU東京からは、常任理事に高木書記長、理事に地域から、佐藤盛雄執行委員、川村好正副委員長、宮下武美執行委員が選出されました。

秋の拡大でも共済制度を宣伝しましょう

CU東京の共済制度は働く者にとって大変魅力的です。CU東京に加入して、働く権利を守り、万が一の病気入院を、労働組合の助け合い、共済が支えます。組合を呼びかけるときに、共済制度も案内しましょう。

■ 前号で、CU渋谷の金子ますみさんの活動を渋谷区労連のニュースから紹介しました。9月27日東京地評第14回定期大会で代議員として金子さんが発言、大きな反響を呼びました。発言の全文掲載の声が寄せられました。東京地評に協力いただき全文を掲載しました。

いよいよ、秋の組織拡大が始まりました。現在、念願の1000人に近づく800人の峰まであと一步の770人です。機関紙をつくっている今(27日)、FAXが唸りだし、加入書が・・・。すぐに電話が鳴り、「送りましたよ」(かつしか支部の野口さんです)。励まされます。

■ 11月からは新事務所が労働会館の一階です。事務所のスペースも倍になります。仲間に応えられる活動、働くものの権利を守る闘いを大きく前進させましょう。

